【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】令和3年10月14日(2021.10.14)

【公開番号】特開2021-121407(P2021-121407A)
【公開日】令和3年8月26日(2021.8.26)
【年通号数】公開・登録公報2021-039
【出願番号】特願2021-95422(P2021-95422)
【国際特許分類】
Ａ６３Ｆ　7/02　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６３Ｆ　7/02　３２６Ｇ

【手続補正書】
【提出日】令和3年9月2日(2021.9.2)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
前扉を備えた遊技機であって、
前記前扉に設けられる上皿と、
前記上皿の前方を飾る装飾を有し、前記前扉の前方に膨出するように構成された膨出部と、
前記膨出部に形成された配置領域に配置される所定の演出装置と、を備え、
前記配置領域には、少なくとも前記膨出部の前面側の一部が開口された領域が含まれており、
前記配置領域から前記演出装置が取り外された状態にて、外部から前記配置領域を通じて前記上皿の少なくとも一部が視認可能である
ことを特徴とする遊技機。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００２
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００２】
従来の遊技機は、正面視における遊技領域の下方に、遊技領域内に打込むための遊技媒体が貯留される皿部を備えている。（例えば、特許文献１）
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００３
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００５
【補正方法】変更
【補正の内容】

【０００５】
しかしながら、このような皿部を備える遊技機においては、皿部付近の構造として、より好適なものが求められている。
【手続補正５】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００６】
そこで、本発明は、皿部付近に関して好適な構成を提案するものである。
【手続補正６】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００８】
本発明は、
前扉を備えた遊技機であって、
前記前扉に設けられる上皿（上皿３２１）と、
前記上皿の前方を飾る装飾を有し、前記前扉の前方に膨出するように構成された膨出部（皿ユニットカバー３２６）と、
前記膨出部に形成された配置領域（取付空間３２６ｊ）に配置される所定の演出装置（演出装飾回転体ユニット５３０（第二演出装飾回転体ユニット５３０Ａ）と、を備え、
前記配置領域（取付空間３２６ｊ）には、少なくとも前記膨出部の前面側の一部が開口された領域が含まれており、
前記配置領域から前記演出装置が取り外された状態にて、外部から前記配置領域を通じて前記上皿の少なくとも一部が視認可能である（例えば、段落０１７１の記載および図６、図４１～図４４等を参照）
ことを特徴とする。
【手続補正７】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１１】
本発明によれば、皿部付近に関して好適な構成を提供することができる。